

市政
ニュース

乗合タクシー実証実験

細野団地～小林駅間で実証運行中

8月1日から平成31年3月末まで、乗合タクシーの実証実験を行っています。月曜から金曜に細野団地と小林駅南口の間を1日5便運行しています。料金は、1乗車につき200円(小学生100円、小学生未満無料)です。ぜひご利用ください。

●問 = 企画政策課 (TEL 23 - 0456)



小林市が進める政策や事業を紹介します

住宅・土地統計調査を実施

9月中旬ごろに対象世帯へ訪問



平成30年10月1日を基準日として、全国で住宅・土地統計調査が行われます。この調査は、住生活に関するさまざまな施策のための基礎資料にすることが目的。市でも9月中旬ごろに「統計調査員証」を携帯した調査員が、調査対象の世帯へ訪問して調査票を配付します。●問 = 企画政策課 (TEL 23 - 0456)

子育て世代の負担軽減

平成31年1月受診分から中学生の医療費の一部助成が始まります

市では、子育て世帯の負担軽減のため、小学生までの子どもの医療費の一部助成を行っています。平成31年1月受診分から、中学生までに拡大します。診療報酬明細ごとに入院・外来での自己負担額は800円、調剤は無料となります。助成を受けるには、受給資格証の申請が必要です(右表参照)。対象者は、期日までの手続きをお願いします。また、学校での怪我や災害は、従来どおりスポーツ災害保険を利用してください。詳しくは市ホームページでご確認ください。

◆申請方法など

対象	市内在住の中学生と小学6年生(新中学1年生)
手続き	受給資格証申請書と保険証の写しを提出ください。申請書は各学校を通じて配付します。市外の学校へ通学している場合、申請書などは対象世帯に直接郵送します。
申請期限	9月28日(金曜)

◆その他

・資格証は中学生は12月中、小学6年生へは平成31年3月中に送付します。

【問い合わせ】
子育て支援課
TEL 23 - 1278

小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介!

ブドウの若手生産者団体「ぐれーぷ」

にしのみら かずま 会長 西ノ村一真さん

同じ目標を持つ農家で助け合い 全国に誇れるブドウをつくりたい

20代から30代の若手ブドウ生産者の団体「ぐれーぷ」。14人のメンバーで月に一度集まり、勉強会や視察などを行っています。会長を務めるのが西ノ村一真さん(37歳)です。

「作物は年に一度しか作ることができません。だからこそ、一回一回をどれだけ真剣に向き合えるかが大切。同じ目標を持つ農家同士で協力して、全国に誇れるブドウをつくりたいです。」



ぐれーぷの勉強会では、メンバー同士の園を回り、意見を出し合います。また、現在各観光農園が開園中です(関連記事17頁)。

親子孫三世代同居

現在、日本では全国的に核家族が進んでいます。確かに、地方では、「働く場所がない」、「給与水準が低い」などの理由で都会に出て行く若者が多くなっており、小林市も例外ではありません。しかし、小林市を離



宮原市長のコラム
「信念を貫く」
Check!
Volume.2

親が自分の仕事に誇りを持った教育をし、親の仕事の跡を継ぐことができるのであれば、親子孫同居が進み、「いじめ」、「育児」、「教育・福祉」を含めた諸課題の解決にもつながるのではないかと考えたりもします。

現在、我が家は三世代同居となっています。意見が合わないことも多々ありますが、何とかなるものですよ。